

科目名 Course title	日本語 5 A (口頭表現)	科目区分 Category	JASIN/NICS	科目NO Course Numbering	300
担当教員 Instructor(s)	三島 幸子	単位 Credit(s)	1	単位区分 Course Type	選択
授業形態 Class Type	講義		使用言語 Language(s)	日本語	CEFR
	課題解決学習	○			
	ディスカッション、ディベート	○			
	グループワーク	○			
	プレゼンテーション	○			
	実習、フィールドワーク				
	その他				

DPに基づく授業の到達目標 Criterion-Referenced Evaluation				
A	B	C	D	E
知識獲得力	問題解決力	コミュニケーション力	自己実現力	組織的行動力
		○	○	◎

履修要件 Prerequisites	JASIN/NICSプログラムにおいて日本語 5 にブレイスされた学生
科目規定 Course Description	習熟度別に口頭表現を中心に総合的な日本語能力の向上を目的とする。
授業の概要 Contents	教科書中心に中級レベルの語彙や表現を増やす。実際にそれが使えるようになるための練習を行う。
授業の目標 Learning Goals	①: ディスカッションの内容を踏まえて、自分の考えをまとめたエッセイを作成することができる。(C) ②: グループワークやペアワークで協調して作業を進めることができる。(D) ③: 日常会話レベル以上の内容について、自分の意見や考えを述べるができる。(E)

回数 Lecture	授業計画 Course Schedule	授業外の学習の指示他 Pre and Post-class learning
1	オリエンテーション 教科書第7課 (1) トピック 異文化での気づき (1)、経験からの学び (1)、国際交流 (1)、異文化コミュニケーション (1)  ディスカッション: 「国際交流 (1)」	復習 (1 h)、予習 (課題) (1 h) * 具体的な内容は毎回の授業時に説明します。
2	教科書第7課 (2) トピック 異文化での気づき (2)、経験からの学び (2)、国際交流 (2)、異文化コミュニケーション (2)  ディスカッション: 「国際交流 (2)」	復習 (1 h)、予習 (課題) (1 h) * 具体的な内容は毎回の授業時に説明します。
3	教科書第8課 (1) トピック インタビューに見るプロ意識 (1)、インタビュー記事 (1)、大切なもの (1)、温泉事情 (1)  ディスカッション: 「大切なもの (1)」	復習 (1 h)、予習 (課題) (1 h) * 具体的な内容は毎回の授業時に説明します。
4	教科書第8課 (2) トピック インタビューに見るプロ意識 (2)、インタビュー記事 (2)、大切なもの (2)、温泉事情 (2)  ディスカッション: 「大切なもの (2)」	復習 (1 h)、予習 (課題) (1 h) * 具体的な内容は毎回の授業時に説明します。
5	定期試験 (1)	復習 (1 h)、予習 (課題) (1 h) * 具体的な内容は毎回の授業時に説明します。
6	教科書第9課 (1) トピック 小説・エッセイを通じて考える愛 (1)、小説や映画のレビュー (1)、ある日の出来事 (1)、ペットに関する社会事情 (1)  ディスカッション: 「ある日の出来事 (1)」	復習 (1 h)、予習 (課題) (1 h) * 具体的な内容は毎回の授業時に説明します。
7	教科書第9課 (2) トピック 小説・エッセイを通じて考える愛 (2)、小説や映画のレビュー (2)、ある日の出来事 (2)、ペットに関する社会事情 (2)  ディスカッション: 「ある日の出来事 (2)」	復習 (1 h)、予習 (課題) (1 h) * 具体的な内容は毎回の授業時に説明します。

8	教科書第10課 (1) トピック データから考える社会 (1)、データ分析 (1)、学生生活 (1)、格差社会 (1) ディスカッション：「学生生活 (1)」	復習 (1 h)、予習 (課題) (1 h) * 具体的な内容は毎回の授業時に説明します。
9	教科書第10課 (2) トピック データから考える社会 (2)、データ分析 (2)、学生生活 (2)、格差社会 (2) ディスカッション：「学生生活 (2)」	【復習 (1 h)、予習 (課題) (1 h) * 具体的な内容は毎回の授業時に説明します。
10	定期試験 (2)	復習 (1 h)、予習 (課題) (1 h) * 具体的な内容は毎回の授業時に説明します。
11	教科書第11課 (1) トピック 言葉の裏にあるもの (1)、日本語と母語の違い (1)、コミュニケーションスタイル (1)、若者のコミュニケーション (1) ディスカッション：「コミュニケーションスタイル (1)」	復習 (1 h)、予習 (課題) (1 h) * 具体的な内容は毎回の授業時に説明します。
12	教科書第11課 (2) トピック 言葉の裏にあるもの (2)、日本語と母語の違い (2)、コミュニケーションスタイル (2)、若者のコミュニケーション (2) ディスカッション：「コミュニケーションスタイル (2)」	復習 (1 h)、予習 (課題) (1 h) * 具体的な内容は毎回の授業時に説明します。
13	教科書第12課 (1) トピック 発想の転換 (1)、小論文 (1)、ヒトや社会とのつながり (1)、求められる人材 (1) ディスカッション：「ヒトや社会とのつながり (1)」	復習 (1 h)、予習 (課題) (1 h) * 具体的な内容は毎回の授業時に説明します。
14	教科書第12課 (2) トピック 発想の転換 (2)、小論文 (2)、ヒトや社会とのつながり (2)、求められる人材 (2) ディスカッションと作文の仕上げ：「ヒトや社会とのつながり (2)」	復習 (1 h)、予習 (課題) (1 h) * 具体的な内容は毎回の授業時に説明します。
15	定期試験 (3)	復習 (1 h)、予習 (課題) (1 h) * 具体的な内容は毎回の授業時に説明します。

評価方法 Grading	配分 (%)	評価方法 Grading	配分 (%)
試験 (中間・期末)		プレゼンテーションなど	40
期末レポートなど		授業時態度など	20
小テストなど		授業への参加度など	20
宿題など	20	その他 other	

教科書 Textbooks : Materials	メインテキスト：『4技能でひろがる中級日本語カルテットⅡ』The Japan Times
参考文献等 References	特になし
履修の留意点 Special Notes	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の活動内容は状況に応じて変更することがあります。</li> <li>クラス内では日本語で話してください。</li> </ul>
連絡先 Contact	基本的にmanabaを使用。 メール：mishima●tc.nagasaki-gaigo.ac.jp (●を@に変えて送信) 授業の前後で対応可。
提出物 (小テスト・レポート・課題) のフィードバックについて Feedback	・原則として提出物はクラス内での提出や返却を行い、必要に応じてmanaba上でやり取りをします。
科目実施後の振り返り (授業評価アンケートへのコメントや改善項目を含む) Reflection, points of improvement and Comment to the Result of Survey on Lecture (to be completed after end of course)	